



統計資料 7-9

令和 8 年 2 月 27 日  
統計課統計第一係  
Tel:027-226-2406(直通)

# 令和 6 年全国家計構造調査 家計収支に関する結果

(群馬県結果の概要)

群馬県総務部統計課

出典：総務省統計局「令和 6 年全国家計構造調査結果」

## 目次

I 世帯の支出等	
1 総世帯	
(1) 概況 .....	1
(2) 年齢層階級 .....	3
2 二人以上の世帯	
(1) 概況 .....	5
(2) 年齢層階級 .....	7
3 単身世帯	
(1) 年齢階級別 .....	9
(2) 高齢無職単身 .....	10
II 購入行動の形態別にみた支出	
1 購入形態	
(1) 概況 .....	11
(2) 世帯主の年齢階層 .....	12
2 購入先	
(1) 概況 .....	13
(2) 世帯主の年齢階層 .....	14

注1 本資料の図表について、金額及び構成比は表示単位に四捨五入してあるので、内訳の計は必ずしも合計に一致しない。

注2 本資料は総務省統計局が集計・公表した統計データから、抜粋し作成したものです。

# I 世帯の支出等

## 1 総世帯

### (1) 概況

総世帯の消費支出は265,123円で、全国9位

総世帯の1世帯当たり令和6年10・11月の1か月平均消費支出(以下「消費支出」という。)は265,123円で、全国平均の251,242円より13,881円高く、金額の高い順で全国9位となった。

消費支出に占める費目別割合をみると、「食料(外食を除く)」が最も多く21.9%、次いで「交通・通信」が18.0%、「その他の消費支出(交際費を除く)」が11.5%などとなっている。

総世帯のうち勤労者世帯の1世帯当たり1か月平均実収入は495,817円、可処分所得は406,578円、消費支出は275,632円となっており、可処分所得に占める消費支出の割合は、67.8%となっている。また、総世帯のうち無職世帯の1世帯当たり1か月平均実収入は246,385円、可処分所得は215,379円、消費支出は235,292円となっており、可処分所得に占める消費支出の割合は、109.2%(可処分所得を超過)となっている。

勤労者世帯と無職世帯の実収入を比較すると、無職世帯の実収入(246,385円)は勤労者世帯の実収入(495,817円)の約5割、無職世帯の消費支出(235,292円)は、勤労者世帯の消費支出(275,632円)の約8割5分となっている。

図 I - 1 費目別消費支出の割合(総世帯)

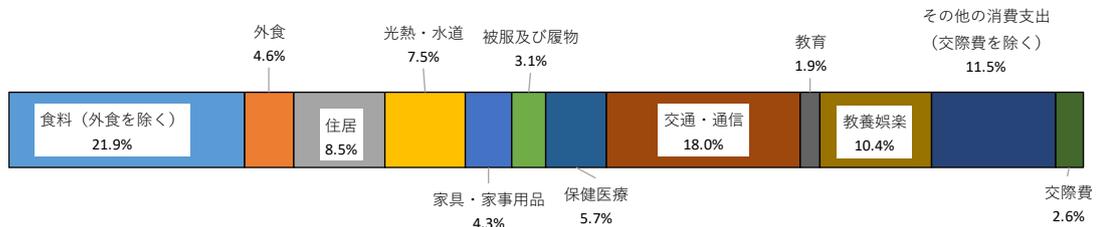


表 I - 1 費目別消費支出(総世帯)

項目	実数	構成比 (%)
世帯主の平均年齢(歳)	58.5	-
平均世帯人員(人)	2.30	-
消費支出(円)	265,123	100.0%
食料(外食を除く)	58,081	21.9%
外食	12,186	4.6%
住居	22,416	8.5%
光熱・水道	19,874	7.5%
家具・家事用品	11,505	4.3%
被服及び履物	8,324	3.1%
保健医療	15,067	5.7%
交通・通信	47,729	18.0%
教育	4,971	1.9%
教養娯楽	27,595	10.4%
その他の消費支出(交際費を除く)	30,488	11.5%
交際費	6,887	2.6%

図 I - 2 勤労者世帯の実収入及び消費支出（総世帯）

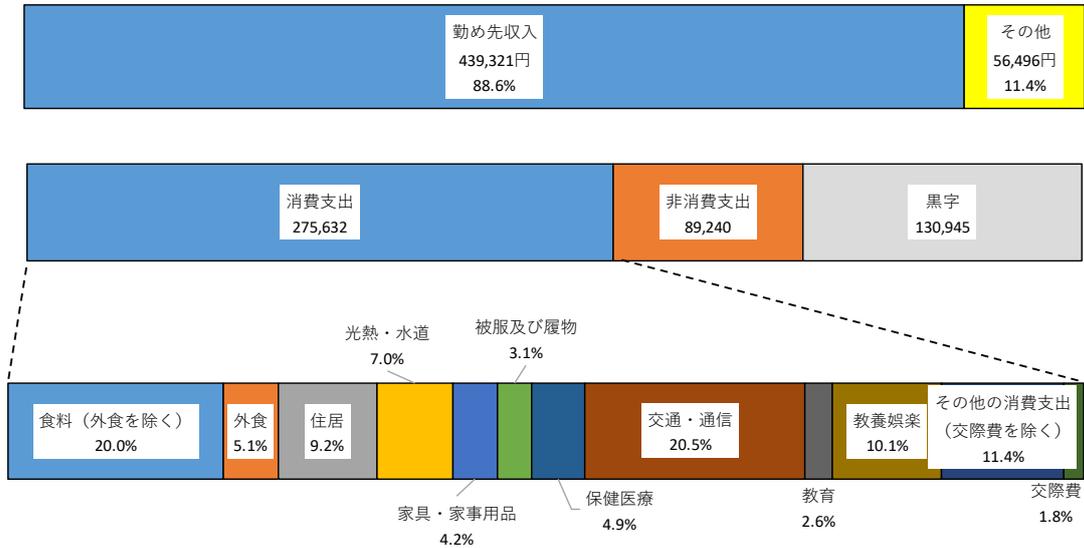
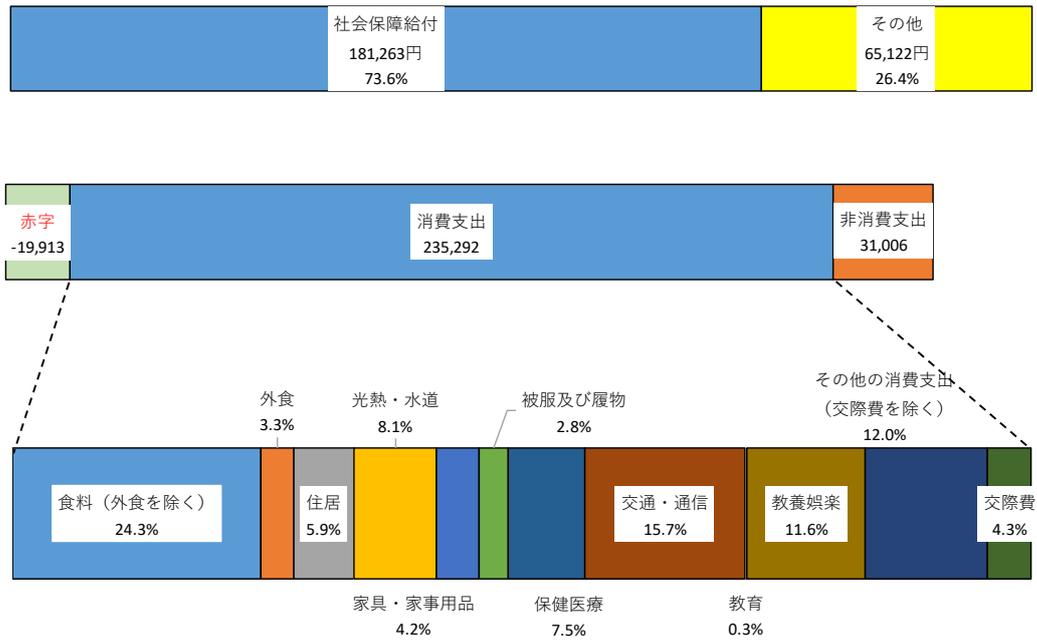


図 I - 3 無職世帯の実収入及び消費支出（総世帯）



## (2) 年齢階級別

他の年齢階級と比較して、30歳未満の世帯は「住居」の割合が25.0%と最も高い

総世帯の消費支出を世帯主の年齢階級別にみると、多い順に40歳代が311,587円、60歳代が307,172円、50歳代が295,155円以下図I-4のとおりとなっている。

消費支出に占める費目別割合（「食料（外食を除く）」を除く）を年齢階級別にみると、30歳未満は他の年齢階級と比較して、「住居」の割合が高い。

消費支出が一番多い40歳代は、他の年齢階級と比較し特段高い費目はなく、平均的な費目構成となっている。各世代で消費支出の割合が高い（「食料（外食を除く）」を除く）のは、30歳未満は「住居」（25.0%）、30歳代は「教養娯楽」（15.3%）、40歳代以後は「交通・通信」で、それぞれ40歳代（18.0%）、50歳代（17.9%）、60歳代（25.1%）、70歳代（16.6%）、80歳以上が（14.9%）となっている。

「交通・通信」の内訳の中では全世代共通して「自動車等件経費」の割合が高い。

図 I - 4 世帯主の年齢階級別消費支出（総世帯）

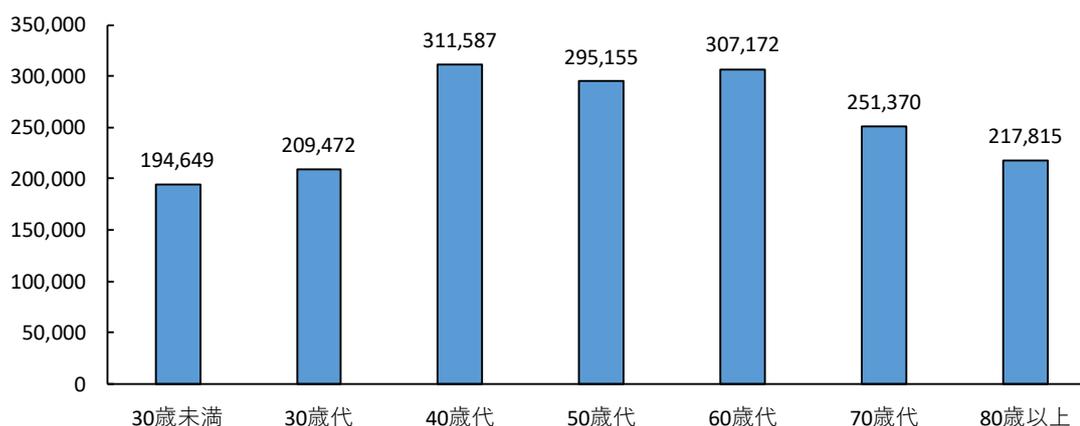


図 I - 5 世帯主の年齢階級別消費支出の費目構成（総世帯）

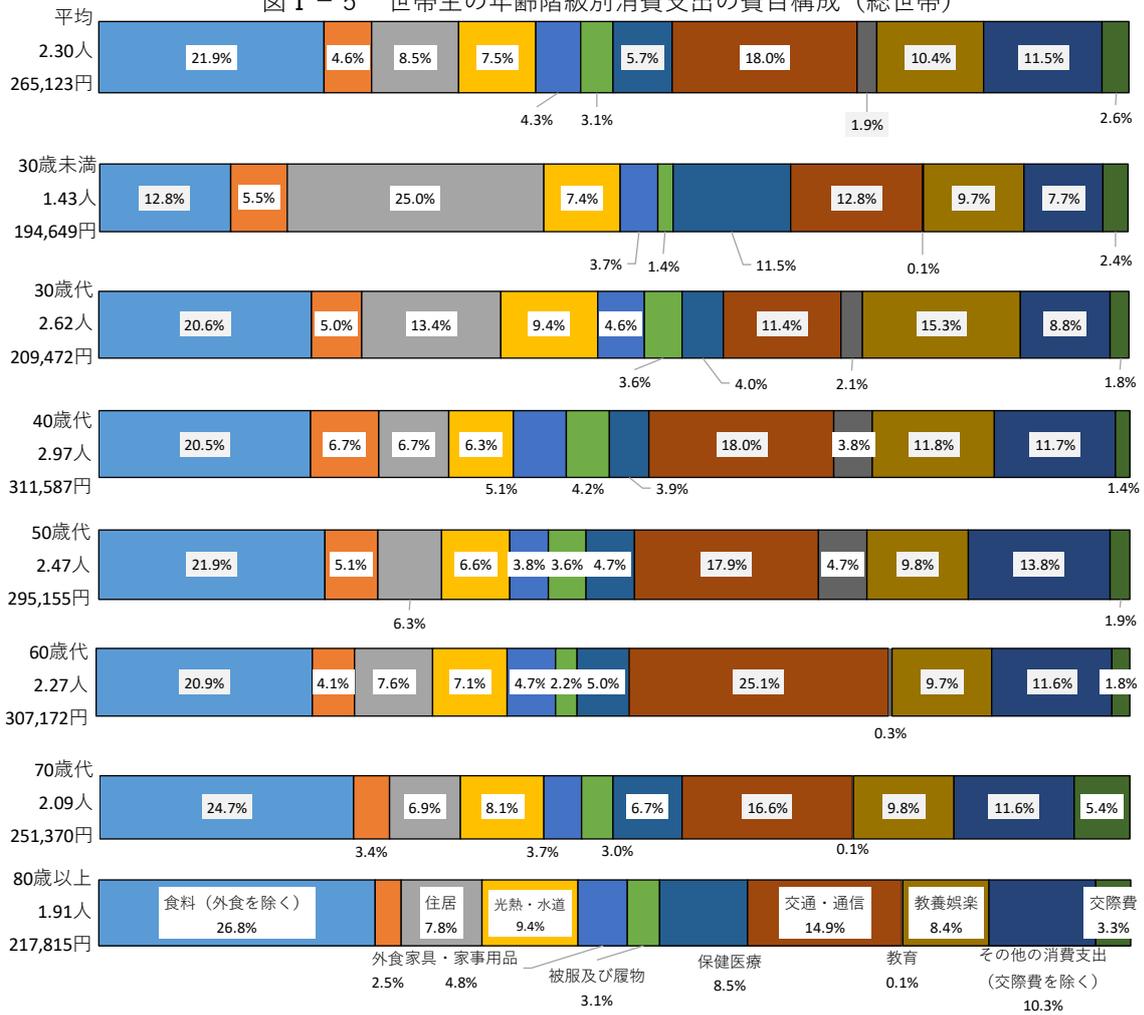


図 I - 5 附表

	30歳未満	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
消費支出	194,649	209,472	311,587	295,155	307,172	251,370	217,815
交通・通信	24,842	23,852	55,938	52,767	77,188	41,616	32,534
交通	4,198	1,058	8,794	4,902	3,138	2,961	610
自動車等関係費	13,541	12,393	33,232	31,952	57,970	26,988	23,350
通信	7,103	10,401	13,913	15,913	16,079	11,667	8,574

消費支出に対する各項目の割合

	30歳未満	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
消費支出	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
交通・通信	12.8%	11.4%	18.0%	17.9%	25.1%	16.6%	14.9%
交通	2.2%	0.5%	2.8%	1.7%	1.0%	1.2%	0.3%
自動車等関係費	7.0%	5.9%	10.7%	10.8%	18.9%	10.7%	10.7%
通信	3.7%	5.0%	4.5%	5.4%	5.2%	4.6%	3.9%

## 2 二人以上の世帯

### (1) 概況

二人以上の世帯の消費支出は313,845円、全国8位

二人以上の世帯の消費支出は313,845円で、全国平均の301,797円より12,048円高く、金額の高い順で全国8位となった。

消費支出に占める費目別割合をみると、「食料（外食を除く）」が最も多く22.8%、次いで「交通・通信」が18.5%、「その他の消費支出（交際費を除く）」が12.6%などとなっている。

図 I - 6 費目別消費支出の割合（二人以上の世帯）

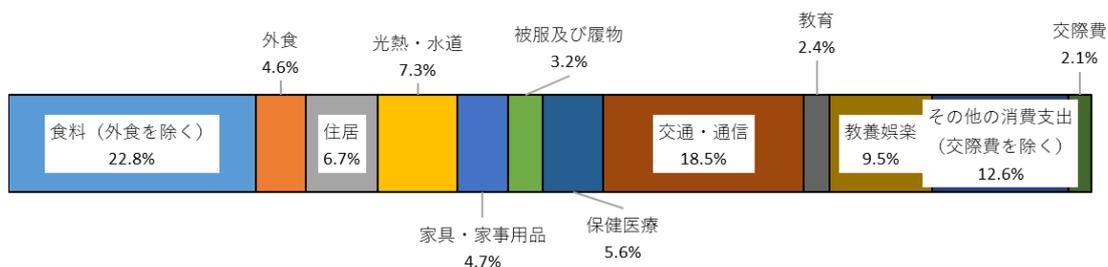


表 I - 2 費目別消費支出(二人以上の世帯)

項目	実数	構成比 (%)
世帯主の平均年齢 (歳)	59.4	-
平均世帯人員 (人)	2.97	-
消費支出 (円)	313,845	100.0%
食料 (外食を除く)	71,636	22.8%
外食	14,551	4.6%
住居	20,902	6.7%
光熱・水道	23,017	7.3%
家具・家事用品	14,622	4.7%
被服及び履物	10,045	3.2%
保健医療	17,709	5.6%
交通・通信	58,090	18.5%
教育	7,515	2.4%
教養娯楽	29,777	9.5%
その他の消費支出 (交際費を除く)	39,390	12.6%
交際費	6,591	2.1%

二人以上の世帯のうち勤労者世帯の1世帯当たり1か月平均実収入は600,820円、可処分所得は493,991円、消費支出は328,255円となっており、可処分所得に占める消費支出の割合は、66.4%となっている。また、二人以上の世帯のうち無職世帯の1世帯当たり1か月平均実収入は307,715円、可処分所得は271,649円、消費支出は285,738円となっており、可処分所得に占める消費支出の割合は、105.2%（赤字）となっている。

勤労者世帯と無職世帯の実収入を比較すると、無職世帯の実収入（307,715円）は勤労者世帯の実収入（600,820円）の51.2%、無職世帯の消費支出（285,738円）は、勤労者世帯の消費支出（328,255円）の87.0%となっている。

図 I - 7 勤労者世帯の実収入及び消費支出（二人以上の世帯）

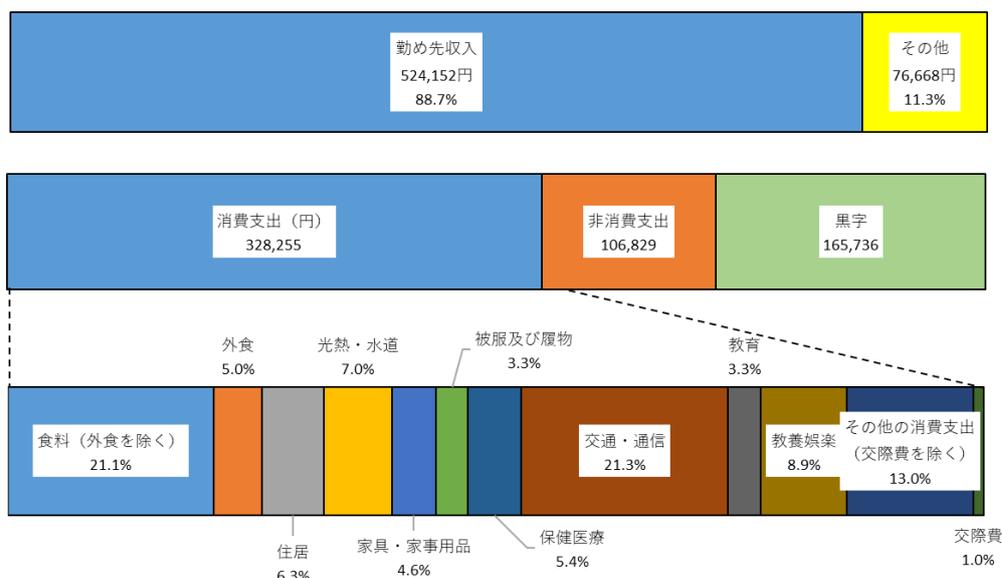
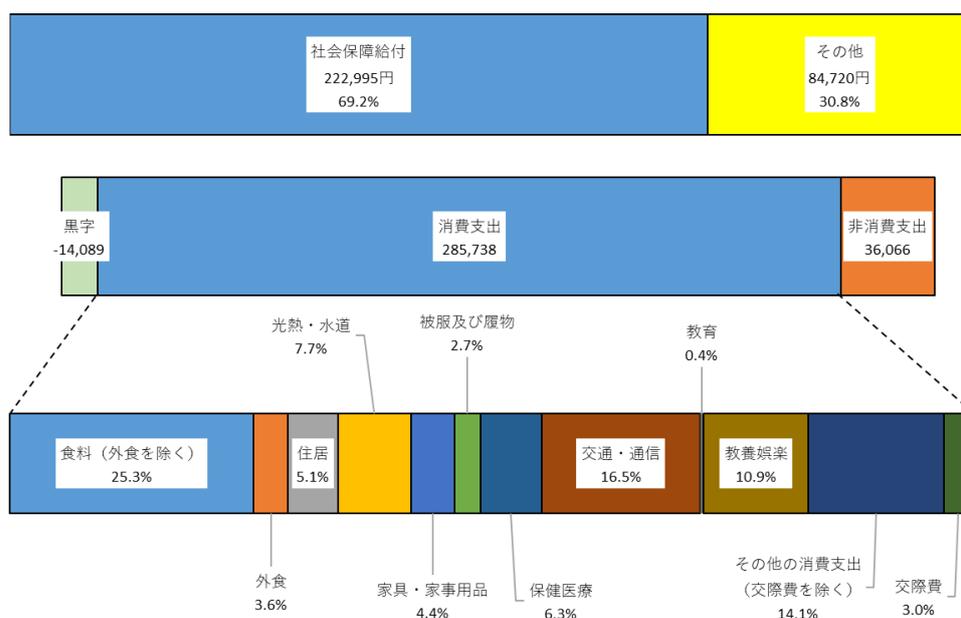


図 I - 8 無職世帯の費目別消費支出の割合（二人以上の世帯）



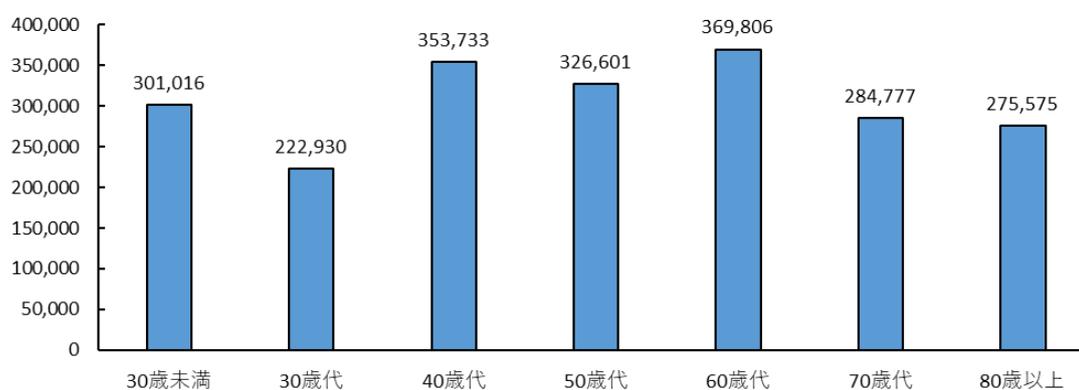
## (2) 年齢階級別

「交通・通信」の割合が高い年齢階級が多い

二人以上の世帯の消費支出を世帯主の年齢階級別にみると、30歳未満が301,016円、30歳代が222,930円、40歳代が353,733円、50歳代の326,601円、60歳代が369,806円、70歳代が284,777円、80歳以上が275,575円となっている。

消費支出に占める費目別割合（「食料（外食を除く）」を除く）を年齢階級別にみると、ほとんどの年齢階級で「交通・通信」の割合が高く、それぞれ30歳代14.0%、40歳代18.5%、50歳代15.4%、60歳代25.6%、70歳代17.3%、80歳以上が17.6%となっている。

図 I - 9 世帯主の年齢階級別消費支出（二人以上の世帯）



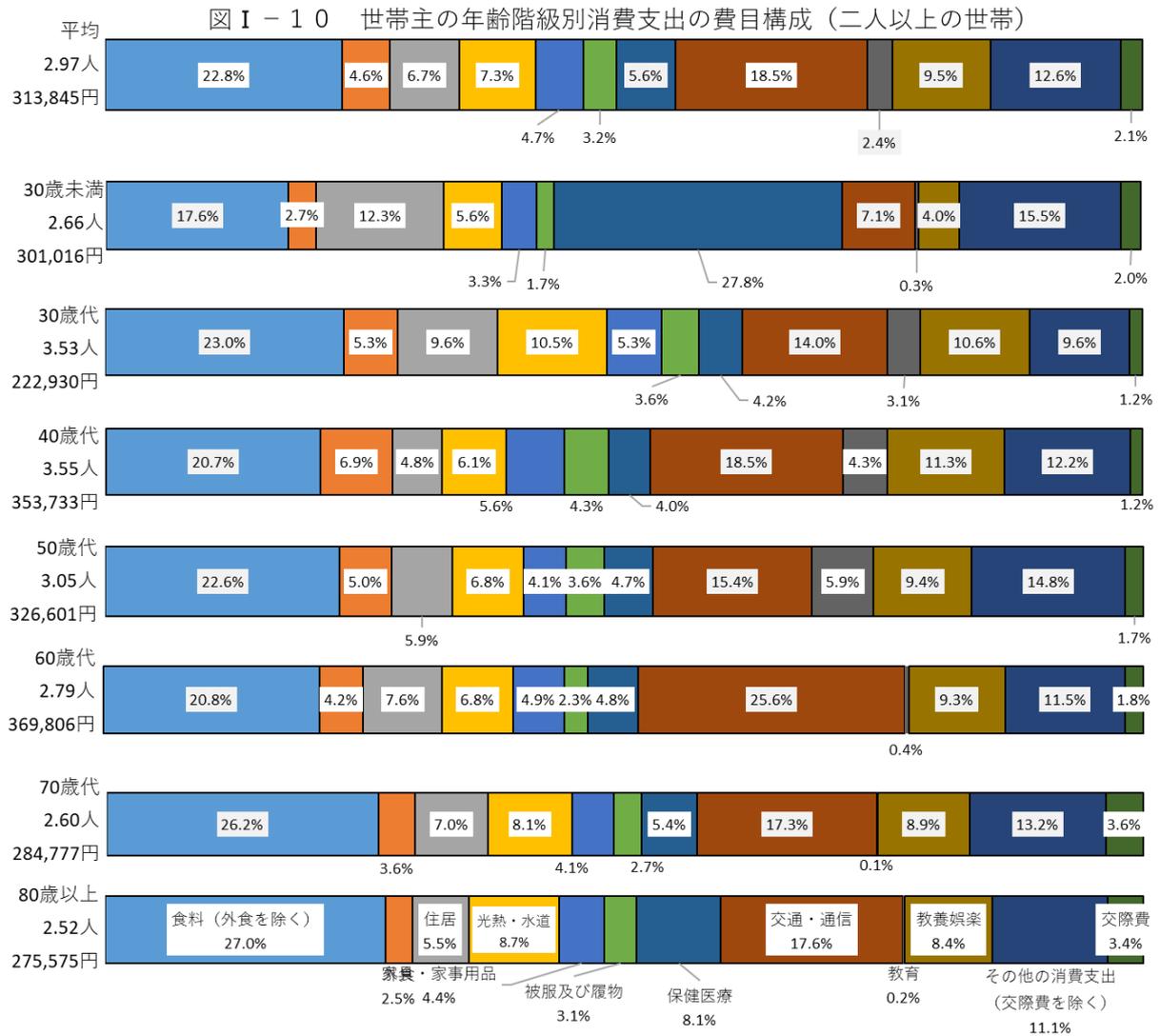


図 I - 10 附表  
 年齢階級別消費支出の費目構成(二人以上世帯)

	消費支出(円)	食料 (外食を除く)	外食	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	その他の消費支出 (交際費を除く)	交際費
平均	313,845	71,636	14,551	20,902	23,017	14,622	10,045	17,709	58,090	7,515	29,777	39,390	6,591
30歳未満	301,016	53,029	8,027	37,133	16,865	10,006	5,238	83,627	21,410	857	11,995	46,780	6,049
30歳代	222,930	51,188	11,706	21,488	23,349	11,828	8,087	9,363	31,151	7,002	23,574	21,481	2,714
40歳代	353,733	73,323	24,446	17,028	21,706	19,785	15,387	14,076	65,595	15,179	39,910	43,083	4,217
50歳代	326,601	73,698	16,364	19,200	22,309	13,365	11,902	15,303	50,239	19,400	30,828	48,388	5,606
60歳代	369,806	76,859	15,567	27,995	25,148	18,280	8,531	17,924	94,655	1,416	34,276	42,673	6,481
70歳代	284,777	74,641	10,122	20,037	23,005	11,549	7,610	15,373	49,345	202	25,268	37,513	10,112
80歳以上	275,575	74,410	7,009	15,191	23,851	12,056	8,512	22,334	48,429	424	23,256	30,639	9,463

同上構成割合

	消費支出(円)	食料 (外食を除く)	外食	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	その他の消費支出 (交際費を除く)	交際費
平均	100.0%	22.8%	4.6%	6.7%	7.3%	4.7%	3.2%	5.6%	18.5%	2.4%	9.5%	12.6%	2.1%
30歳未満	100.0%	17.6%	2.7%	12.3%	5.6%	3.3%	1.7%	27.8%	7.1%	0.3%	4.0%	15.5%	2.0%
30歳代	100.0%	23.0%	5.3%	9.6%	10.5%	5.3%	3.6%	4.2%	14.0%	3.1%	10.6%	9.6%	1.2%
40歳代	100.0%	20.7%	6.9%	4.8%	6.1%	5.6%	4.4%	4.0%	18.5%	4.3%	11.3%	12.2%	1.2%
50歳代	100.0%	22.6%	5.0%	5.9%	6.8%	4.1%	3.6%	4.7%	15.4%	5.9%	9.4%	14.8%	1.7%
60歳代	100.0%	20.8%	4.2%	7.6%	6.8%	4.9%	2.3%	4.9%	25.6%	0.4%	9.3%	11.5%	1.8%
70歳代	100.0%	26.2%	3.6%	7.0%	8.1%	4.1%	2.7%	5.4%	17.3%	0.1%	8.9%	13.2%	3.6%
80歳以上	100.0%	27.0%	2.5%	5.5%	8.7%	4.4%	3.1%	8.1%	17.6%	0.2%	8.4%	11.1%	3.4%

### 3 単身世帯

#### (1) 年齢階級別

消費支出に占める割合は「食料（外食を除く）」、「住居」及び「交通・通信」などが高い

単身世帯について、消費支出に占める費目別割合を年齢階級別にみると、「食料（外食を除く）」の割合が年齢階級が上がるにつれ高くなる傾向がある。二つの費目で消費支出額の約半分を占めるのが、30歳未満は「住居」（33.4%）と「交通・通信」（16.5%）で49.9%、30歳代は、「住居」（21.5%）と「教養娯楽」（25.4%）で46.9%、50歳代では「交通・通信」（27.4%）と「食料（外食を除く）」（19.4%）で46.8%となっている。

70歳代では交際費が11.8%で他の世代に比べ高くなっている。

図 I - 1 1 年齢階級別消費支出の費目構成（単身世帯）

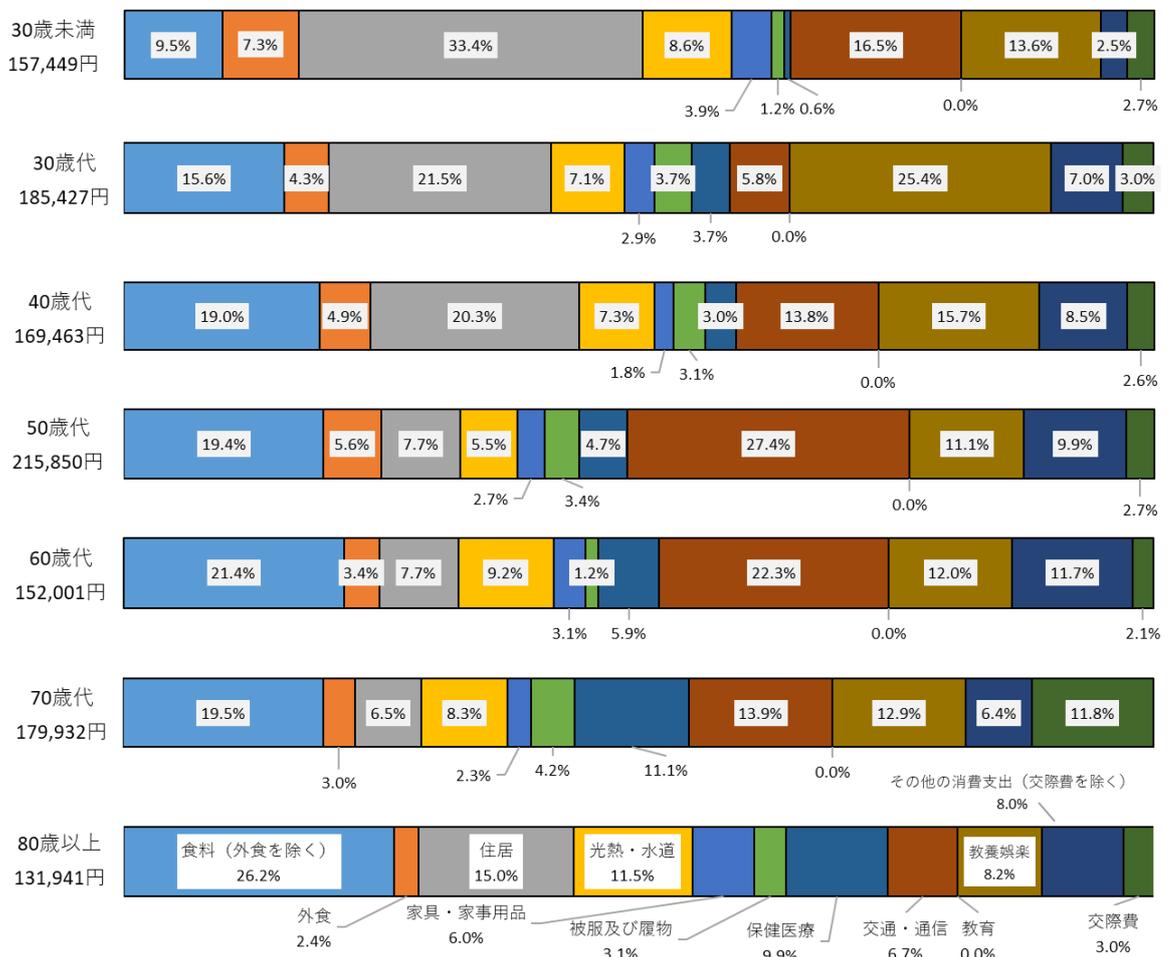


図 I-11 附表  
年齢階級別消費支出の費目構成(単身世帯)

	消費支出(円)	食料 (外食を除く)	外食	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	その他の消費支出 (交際費を除く)	交際費
30歳未満	157,449	15,015	11,565	52,665	13,570	6,094	1,955	993	26,043	0	21,377	3,954	4,217
30歳代	185,427	28,899	8,005	39,950	13,201	5,439	6,800	6,774	10,813	0	47,012	12,926	5,609
40歳代	169,463	32,223	8,318	34,323	12,446	3,039	5,285	5,048	23,375	0	26,537	14,475	4,395
50歳代	215,850	41,800	12,036	16,655	11,854	5,750	7,247	10,173	59,142	0	23,949	21,421	5,823
60歳代	152,001	32,495	5,219	11,666	14,048	4,740	1,847	9,012	33,913	0	18,169	17,748	3,144
70歳代	179,932	35,016	5,420	11,661	14,962	4,193	7,594	19,994	25,088	0	23,226	11,556	21,222
80歳以上	131,941	34,628	3,130	19,813	15,226	7,944	4,109	13,028	8,901	0	10,761	10,490	3,912

同上構成割合

	消費支出(円)	食料 (外食を除く)	外食	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	その他の消費支出 (交際費を除く)	交際費
30歳未満	100.0%	9.5%	7.4%	33.5%	8.6%	3.9%	1.2%	0.6%	16.5%	0.0%	13.6%	2.5%	2.7%
30歳代	100.0%	15.6%	4.3%	21.5%	7.1%	2.9%	3.7%	3.7%	5.8%	0.0%	25.4%	7.0%	3.0%
40歳代	100.0%	19.0%	4.9%	20.3%	7.3%	1.8%	3.1%	3.0%	13.8%	0.0%	15.7%	8.5%	2.6%
50歳代	100.0%	19.4%	5.6%	7.7%	5.5%	2.7%	3.4%	4.7%	27.4%	0.0%	11.1%	9.9%	2.7%
60歳代	100.0%	21.4%	3.4%	7.7%	9.2%	3.1%	1.2%	5.9%	22.3%	0.0%	12.0%	11.7%	2.1%
70歳代	100.0%	19.5%	3.0%	6.5%	8.3%	2.3%	4.2%	11.1%	13.9%	0.0%	12.9%	6.4%	11.8%
80歳以上	100.0%	26.3%	2.4%	15.0%	11.5%	6.0%	3.1%	9.9%	6.8%	0.0%	8.2%	8.0%	3.0%

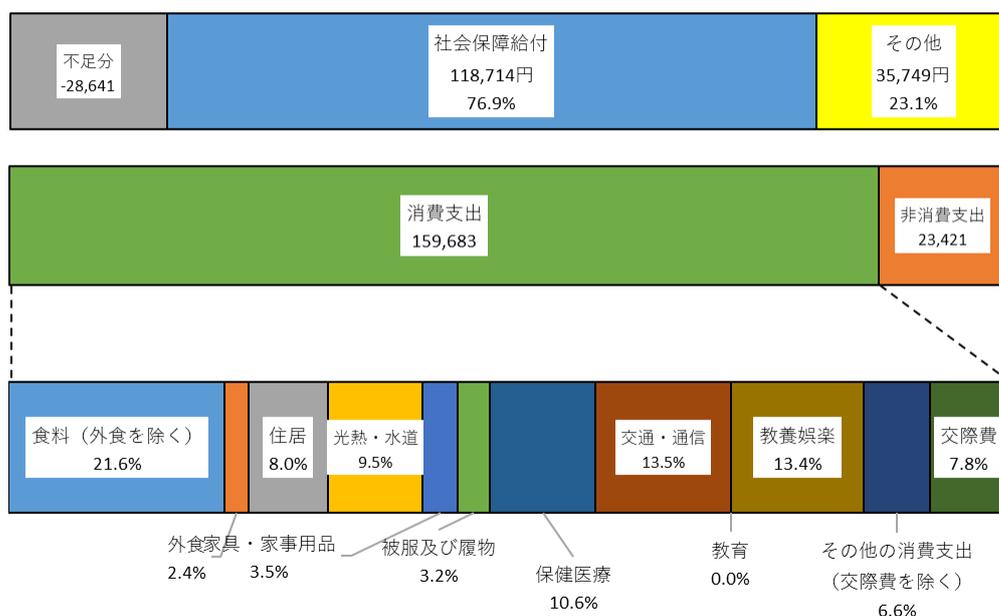
## (2) 高齢無職単身世帯

### 消費支出が可処分所得を上回る

高齢無職単身世帯(65歳以上の単身世帯のうち無職世帯)について、実収入は154,463円で、内訳をみると、公的年金などの社会保障給付は118,714円(実収入に占める割合は76.9%)となっている。

可処分所得は131,042円で、消費支出は159,683円となっており、消費支出が可処分所得を28,641円上回っている。

図 I-12 高齢無職単身世帯の実収入及び消費支出



## II 購入行動の形態別にみた支出

### 1 購入形態

#### (1) 概況

消費支出のうち「クレジットカード、掛買い、月賦、電子マネー」の割合は 33.6% で全国 24 位

総世帯の消費支出を購入形態別にみると、現金のほか口座間振込による支払等を含めた支出（以下、単に「現金」という。）は 176,110 円で、消費支出全体（265,123 円）の 66.4% を占めている。「クレジットカード、掛買い、月賦（電子マネー（ポストペイ）を含む）」は 79,587 円で 30.0%、「電子マネー（プリペイド）」は 9,425 円で 3.6%となっている。

購入形態別支出割合を費目別にみると、「クレジットカード、掛買い、月賦（電子マネー（ポストペイ）を含む）」は「被服及び履物」の 51.4%、「電子マネー（プリペイド）」は「食料（外食を除く）」の 8.6%が最も高くなっている（表Ⅲ-1）。

※ 「現金」には、「ポイント」、「商品券」、「デビットカード」、「口座間振込等」及び「自分の店の商品」とされたもののほか、自動引落しによる支払のうち「クレジット、掛買い、月賦」に該当しない支出を含む。

表Ⅱ-1 購入形態、費目別消費支出及び支出割合（総世帯）

費目	計	現金	クレジットカード、 掛買い、 月賦、 電子マネー	うち、 クレジットカード、 掛買い、 月賦 (電子マネー (ポストペイ)を含 む)	
				うち、 クレジットカード、 掛買い、 月賦 (電子マネー (ポストペイ)を含 む)	うち、 電子マネー (プリペイド)
消費支出	265,123	176,110	89,012	79,587	9,425
食料（外食を除く）	58,080	33,531	24,549	19,527	5,022
外食	12,186	8,066	4,120	3,386	734
住居	22,416	19,928	2,489	2,474	15
光熱・水道	19,874	14,686	5,188	5,136	52
家具・家事用品	11,505	5,424	6,081	5,517	564
被服及び履物	8,324	3,688	4,636	4,278	358
保健医療	15,067	10,366	4,702	4,308	394
交通・通信	47,729	31,024	16,704	15,943	761
教育	4,971	4,305	666	666	0
教養娯楽	27,595	15,382	12,213	11,573	640
その他の消費支出 (交際費を除く)	30,488	23,113	7,377	6,565	812
交際費	6,887	6,599	287	214	73
消費支出	100.0%	66.4%	33.6%	30.0%	3.6%
食料（外食を除く）	100.0%	57.7%	42.3%	33.6%	8.6%
外食	100.0%	66.2%	33.8%	27.8%	6.0%
住居	100.0%	88.9%	11.1%	11.0%	0.1%
光熱・水道	100.0%	73.9%	26.1%	25.8%	0.3%
家具・家事用品	100.0%	47.1%	52.9%	48.0%	4.9%
被服及び履物	100.0%	44.3%	55.7%	51.4%	4.3%
保健医療	100.0%	68.8%	31.2%	28.6%	2.6%
交通・通信	100.0%	65.0%	35.0%	33.4%	1.6%
教育	100.0%	86.6%	13.4%	13.4%	0.0%
教養娯楽	100.0%	55.7%	44.3%	41.9%	2.3%
その他の消費支出 (交際費を除く)	100.0%	75.8%	24.2%	21.5%	2.7%
交際費	100.0%	95.8%	4.2%	3.1%	1.1%

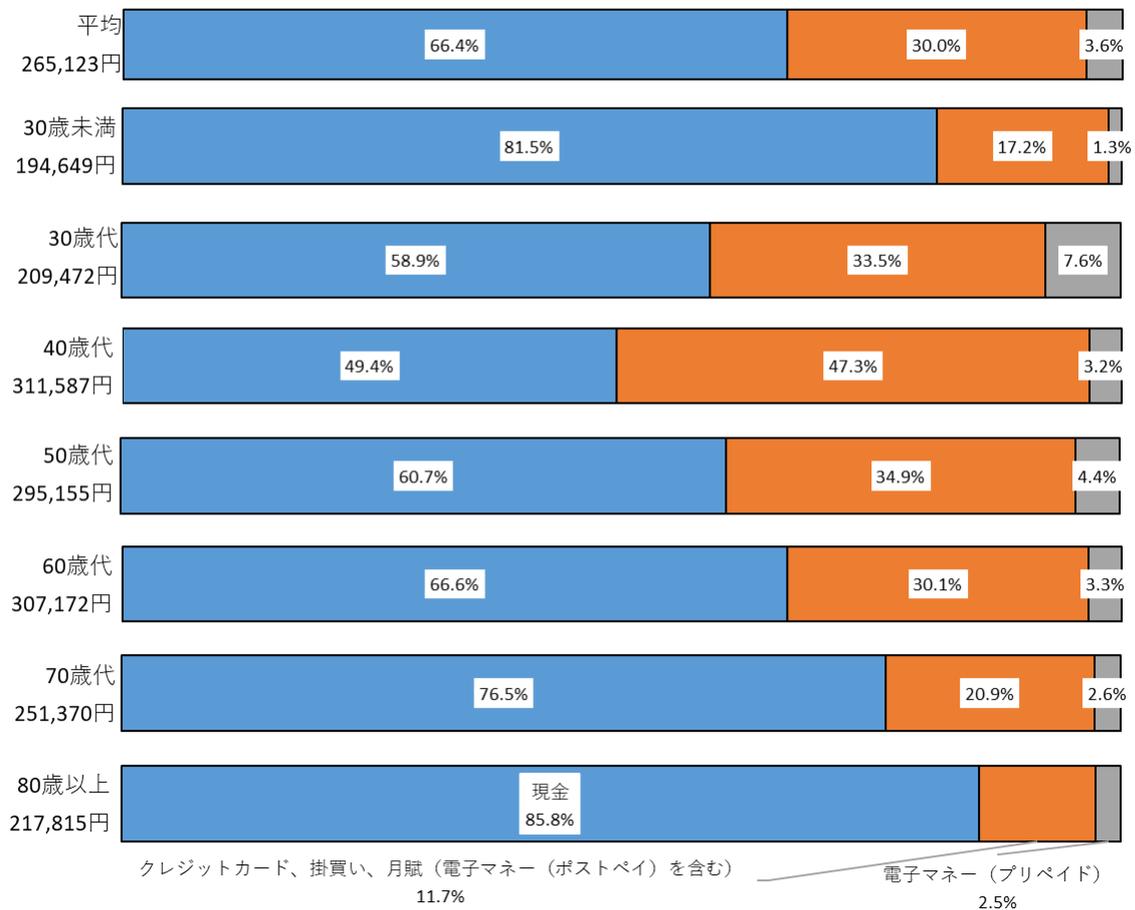
## (2) 世帯主の年齢階級

消費支出のうち「クレジットカード、掛買い、月賦、電子マネー」の割合は世帯主が40歳代の世帯で50.5%、80歳以上の世帯で14.2%

総世帯の「現金」を除く購入形態（「クレジットカード、掛買い、月賦、電子マネー」）での支出割合を世帯主の年齢階級別にみると、40歳代が50.5%と最も高く、80歳以上が14.2%と最も低くなっている。

購入形態の内訳をみると、「クレジットカード、掛買い、月賦（電子マネー（ポストペイ）を含む）」での支出割合は、40歳代が47.3%と最も高く、80歳以上が11.7%と最も低くなっている。一方、「電子マネー（プリペイド）」での支出割合は、30歳代が7.6%と最も高く、80歳以上が2.5%と最も低くなっている（図Ⅱ－1）。

図Ⅱ－1 世帯主の年齢階級別購入形態の支出割合（総世帯）



表Ⅱ-2 世帯主の年齢階級、費目別「現金」を除く支出割合（総世帯）

	30歳未満	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
消費支出	18.5%	41.1%	50.6%	39.3%	33.4%	23.5%	14.2%
食料（外食を除く）	26.2%	55.6%	58.4%	56.2%	39.1%	27.9%	23.7%
外食	8.9%	42.5%	43.2%	39.0%	32.0%	26.5%	9.2%
住居	—	0.2%	24.0%	3.8%	23.3%	17.2%	0.1%
光熱・水道	29.5%	46.8%	34.7%	25.1%	24.6%	19.4%	12.9%
家具・家事用品	28.9%	62.3%	73.1%	61.8%	59.0%	31.5%	22.9%
被服及び履物	24.0%	78.2%	73.6%	62.4%	48.9%	42.0%	20.4%
保健医療	2.4%	52.6%	60.5%	43.1%	30.3%	26.6%	15.7%
交通・通信	13.4%	49.4%	53.2%	42.8%	27.7%	28.9%	9.6%
教育	—	16.3%	29.8%	3.2%	—	—	—
教養娯楽	46.9%	40.4%	54.0%	54.7%	56.8%	24.7%	14.4%
その他の消費支出 （交際費を除く）	16.2%	34.4%	47.4%	23.6%	22.9%	11.5%	6.7%
交際費	—	7.6%	10.5%	6.1%	2.1%	3.9%	0.6%

## 2 購入先

### (1) 概況

「通信販売（インターネット）」購入割合は4.0%で、全国24位

総世帯の消費支出を購入先別にみると、「その他」を除いて最も多い支出金額は「スーパー」の43,631円で、消費支出全体（192,656円）の22.6%を占めている。次いで「一般小売店」は33,845円で17.6%、「ディスカウントストア・量販専門店」は16,745円で8.7%となっている。

表Ⅱ-3 購入先、費目別消費支出及び支出割合（総世帯）

費目	計	通信販売	通信販売	一般小売店	スーパー	コンビニエンス	百貨店	生協・購買	ディスカウントストア	その他
		(インターネット)	(その他)			ストア			・量販専門店	
消費支出	192,656	7,700	2,442	33,845	43,631	6,159	2,433	2,248	16,745	77,453
支出金額										
食料（外食を除く）	58,125	1,006	1,154	6,953	35,571	3,107	744	1,920	4,221	3,449
家具・家事用品	11,656	767	338	3,233	1,733	20	54	123	4,435	953
被服及び履物	9,039	793	299	3,013	701	15	1,022	89	2,325	782
教養娯楽	21,089	2,763	110	2,598	1,111	1,389	204	27	1,773	11,114
諸雑費	14,616	883	263	1,165	3,074	1,348	383	23	1,556	5,921
割合										
消費支出	100.0%	4.0%	1.3%	17.6%	22.6%	3.2%	1.3%	1.2%	8.7%	40.2%
食料（外食を除く）	100.0%	1.7%	2.0%	12.0%	61.2%	5.3%	1.3%	3.3%	7.3%	5.9%
家具・家事用品	100.0%	6.6%	2.9%	27.7%	14.9%	0.2%	0.5%	1.1%	38.0%	8.2%
被服及び履物	100.0%	8.8%	3.3%	33.3%	7.8%	0.2%	11.3%	1.0%	25.7%	8.7%
教養娯楽	100.0%	13.1%	0.5%	12.3%	5.3%	6.6%	1.0%	0.1%	8.4%	52.7%
諸雑費	100.0%	6.0%	1.8%	8.0%	21.0%	9.2%	2.6%	0.2%	10.6%	40.5%

注1 購入先に関する結果は11月の支出を集計したものである。

注2 ここでは、保険の掛金、こづかい、贈与金、仕送り金及び口座自動引き落としによる支出は、購入先を調査していないため、「消費支出」から除いている。

## (2) 年齢階級別にみた購入先別割合

### ア 消費支出

消費支出のうち「通信販売（インターネット）」の割合は世帯主が 30 歳代の世帯で 7.0%、80 歳以上の世帯で 0.7%

総世帯の消費支出の購入先別割合のうち、「通信販売（インターネット）」の割合を世帯主の年齢階級別にみると、30 歳代で 7.0%と最も高く、年齢階級が高くなるに従って低くなる傾向があり、80 歳以上で 0.7%と最も低くなっている（表Ⅱ-4）。

表Ⅱ-4 購入先、世帯主の年齢階級別消費支出及び支出割合（総世帯）

		計	通信販売 (インターネット)	通信販売 (その他)	一般小売店	スーパー	コンビニエンス ストア	百貨店	生協・購買	ディスカウントストア ・量販専門店	その他
支出金額	平均	192,656	7,700	2,442	33,845	43,631	6,159	2,433	2,248	16,745	77,453
	30歳未満	124,090	3,949	0	19,020	21,297	3,139	3,249	169	1,882	71,385
	30歳代	125,038	8,731	249	25,539	29,771	16,660	2,017	912	9,029	32,130
	40歳代	214,297	7,673	517	33,809	61,851	7,630	1,927	983	24,114	75,793
	50歳代	226,170	12,191	607	41,496	45,317	7,535	2,173	2,708	19,326	94,817
	60歳代	260,611	11,353	3,031	40,340	44,056	5,097	1,802	3,655	21,358	129,919
	70歳代	168,366	5,331	5,191	23,038	45,561	2,666	3,423	3,409	15,515	64,232
	80歳以上	157,063	1,152	5,464	44,821	40,735	2,230	2,665	1,631	14,715	43,650
割合	平均	100.0%	4.0%	1.3%	17.6%	22.6%	3.2%	1.3%	1.2%	8.7%	40.2%
	30歳未満	100.0%	3.2%	0.0%	15.3%	17.2%	2.5%	2.6%	0.1%	1.5%	57.5%
	30歳代	100.0%	7.0%	0.2%	20.4%	23.8%	13.3%	1.6%	0.7%	7.2%	25.7%
	40歳代	100.0%	3.6%	0.2%	15.8%	28.9%	3.6%	0.9%	0.5%	11.3%	35.4%
	50歳代	100.0%	5.4%	0.3%	18.3%	20.0%	3.3%	1.0%	1.2%	8.5%	41.9%
	60歳代	100.0%	4.4%	1.2%	15.5%	16.9%	2.0%	0.7%	1.4%	8.2%	49.9%
	70歳代	100.0%	3.2%	3.1%	13.7%	27.1%	1.6%	2.0%	2.0%	9.2%	38.2%
	80歳以上	100.0%	0.7%	3.5%	28.5%	25.9%	1.4%	1.7%	1.0%	9.4%	27.8%

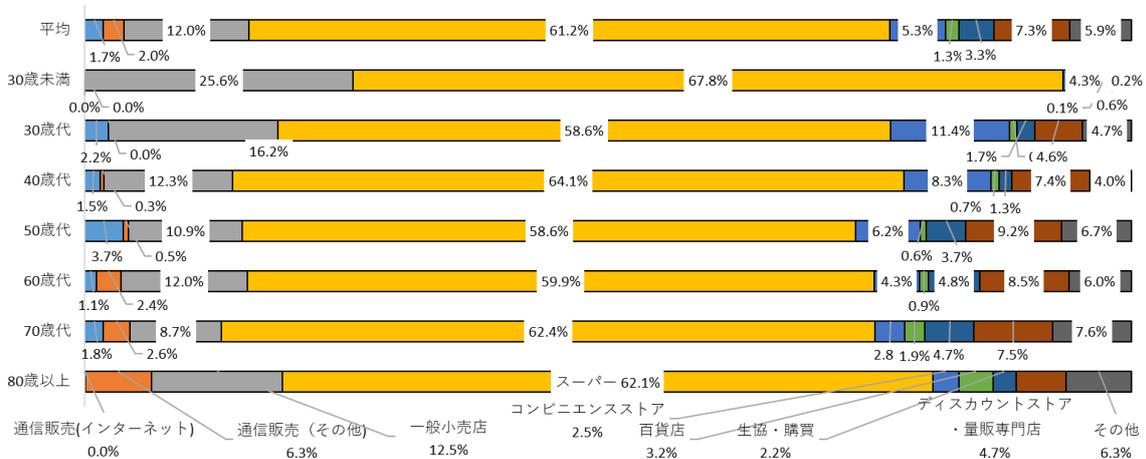
### イ 食料

「食料（外食を除く）」の購入先で「通信販売（その他）」の割合が最も高いのは、世帯主が 80 歳以上の世帯で 6.3%

総世帯の「食料（外食を除く）」の購入先別割合を世帯主の年齢階級別にみると、全ての年齢階級で「スーパー」が 5 割以上と最も高く、次いで「一般小売店」となっている。

次に高いのが 30 歳未満から 40 歳代では「コンビニエンスストア」、50 歳代から 70 歳代が「ディスカウントストア・量販専門店」となっており、80 歳以上の年齢階級では「通信販売（その他）」となっている。（図Ⅱ-2）。

図Ⅱ-2 世帯主の年齢階級別「食料（外食を除く）」の購入先別割合（総世帯）



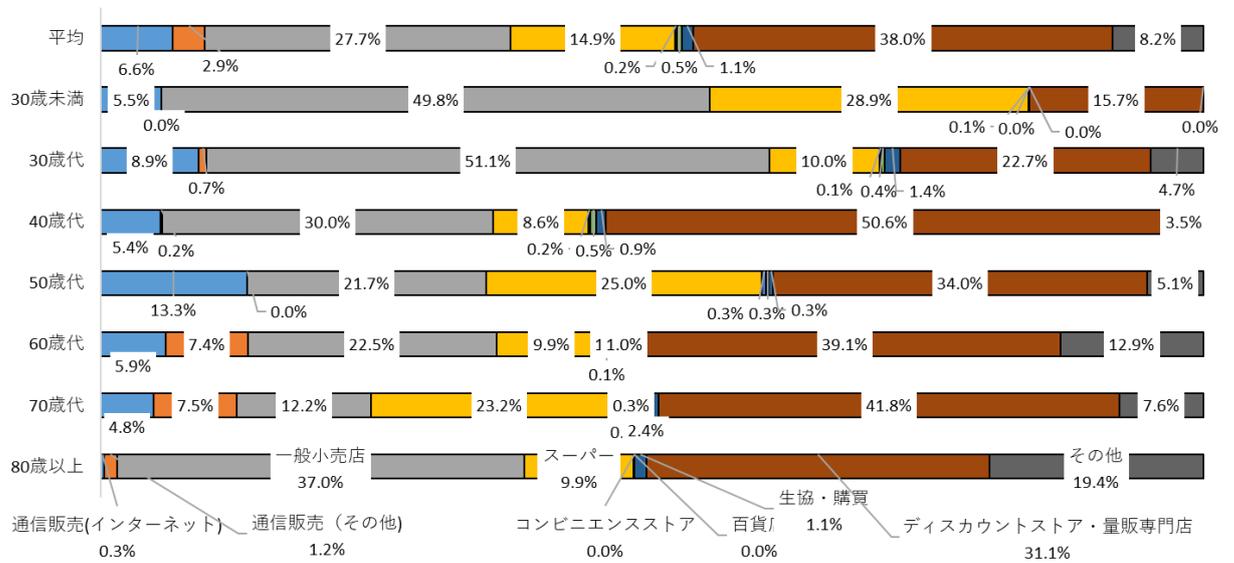
## ウ 家具・家事用品

「家具・家事用品」の購入先で「通信販売（インターネット）」の割合が最も高いのは、世帯主が50歳代の世帯で13.3%

総世帯の「家具・家事用品」の購入先別割合を世帯主の年齢階級別にみると、全ての年齢階級で、上位3位が「ディスカウントストア・量販専門店」、「一般小売店」そして「スーパー」となっている。

「通信販売（インターネット）」の割合は、50歳代の割合が最も高く13.3%で、80歳以上が最も低くなっている（図Ⅱ-3）。

図Ⅱ-3 世帯主の年齢階級別「家具・家事用品」の購入先別割合（総世帯）



## エ 被服及び履物

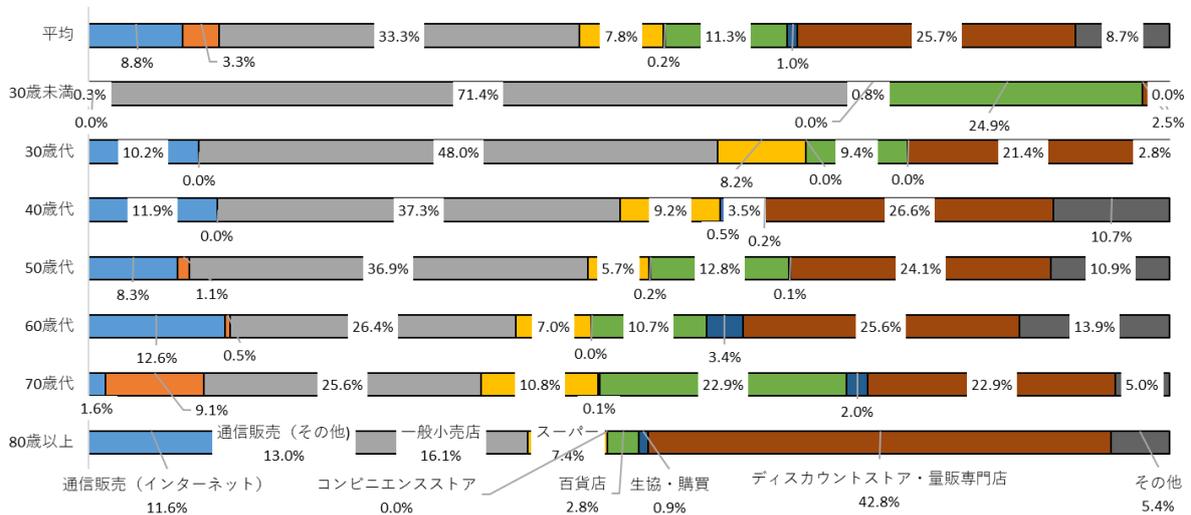
「被服及び履物」の購入先で「通信販売（インターネット）」の割合が最も高いのは、世帯主が60歳代の世帯で12.6%

総世帯の「被服及び履物」の購入先別割合を世帯主の年齢階級別にみると、80歳代を除く全ての年齢階級で「一般小売店」が最も高く、80歳代は「ディスカウントストア・量販専門店」が高い。

「通信販売（その他）」の割合は、年齢階級が高くなるに従って高くなる傾向があり、80歳以上が13.0%と最も高くなっている。

「通信販売（インターネット）」の割合は、60歳代で最も高く12.6%、次いで40歳代、80歳代となっている（図Ⅱ-4）。

図Ⅱ-4 世帯主の年齢階級別「被服及び履物」の購入先別割合（総世帯）



**統計調査に御協力を！**

令和6年全国家計構造調査  
家計収支に関する結果  
(群馬県結果の概要)

発行 群馬県総務部統計課（統計第一係）

前橋市大手町 1-1-1

TEL 027-226-2406

FAX 027-224-9224